

一般社団法人 日本環境教育学会中部支部

URL : <https://chubu.jsfee.jp/>



活動紹介

■活動場所：中部地域（新潟県・長野県・山梨県・富山県・石川県・福井県・静岡県・愛知県・岐阜県・三重県の10県）、オンラインなど

■活動日、活動頻度等

1. 例会：隔月開催（オンライン）
2. 定期総会：年1回開催（毎年6月）
3. 年次支部大会：年1回開催

■活動内容：日本環境教育学会の支部として、

中部地域における環境教育の推進を行っています。大きな活動は年に1度の中部支部大会（もちまわり開催）で、基調講演やエクスカージョン、個別の研究発表などを行っています。

●年次支部大会 ※昨年度実績

2023年2月25日（土）、26日（日）に第3回中部支部研究大会を、久しぶりの対面で（オンライン含む）開催しました。今年度のテーマは「考えよう、生物多様性～動物園・水族館・フィールドミュージアム～」とし、四日市市内の「そらんぼ四日市」と「じばさん」を会場として実施しました。1日目にはエクスカージョン「四日市公害を学ぶ現地ツアー」を実施し、コンビナートに近接する塩浜小学校を訪れたり、ポートビル展望室から四日市臨海部全体を見学したりしました。2日目にはまず下記の2件の基調講演を一般公開特別シンポジウムとして実施し、続けて午後からは大学や市民団体などから8件の研究や実践活動の口頭発表が行われました。

- ①「地域の文化教育資源を生かした動物園・水族館教育」 高田浩二氏
- ②「阿賀野川フィールドミュージアム事業とマタギ文化のエコツーリズム」 五十嵐実氏

なお本事業は「四日市公害と環境未来館」の「エコパートナー環境学習等業務委託事業」として受託し、実施致しました。

過去の大会概要&研究実践発表要旨はこちら：<https://chubu.jsfee.jp/archive>

代表者の想い

（一社）日本環境教育学会の支部として2019年に正式発足しましたが、直後にコロナ感染の影響を受けて実践活動がしばし停滞する時期を過ごしました。オンラインを通して一般公開講演会や研究実践発表会なども行ってきましたが、まだまだ中部支部としての十分な活動に広がっていない状況です。これからも会員の皆様と意見を交わしながら、一人でも多くの方に環境教育活動に興味をもっていただけるよう取り組んでいく所存です。

PR 日本環境教育学会および中部支部の活動をより多くの方に知っていただけるような広報活動と、それに合わせて情報提供のあり方を模索してまいります。少しでも興味をお持ちいただいたら、ウェブサイト随時掲載しております公開シンポジウムへのご参加や、お気軽に中部支部ウェブサイトの問い合わせページからご連絡ください。ご連絡お待ちしております。

一般社団法人 日本環境教育学会ウェブサイト：<https://www.jsfee.jp/>

中部支部ウェブサイト：<https://chubu.jsfee.jp/>